

## 日本国経済産業大臣とコンゴ民主共和国鉱山大臣との間の鉱業分野の協力に関する共同声明

我々、日本国経済産業大臣とコンゴ民主共和国（DRC）鉱山大臣は、2022年12月9日に東京で会談を行った。

我々は、二国間協力の新たなダイナミズムに取り組むという両国の強い意志と関心を背景に、鉱物資源の安全保障、持続可能な開発及び貧困との闘いに対する我々の共通の努力を支援する観点から、互恵的な経済関係を目指す。

我々は、日本とDRCとの間の鉱業分野における協力を確立・促進し、重要鉱物の強靱かつ安定したサプライチェーンの構築に取り組み、また、カーボンニュートラル社会への移行に貢献する意向を表明する。

我々は、鉱業分野への具体的な投資機会の紹介及び重要鉱物の安定供給を実現することにより、共通の経済発展のために両省が協力できることを共に認識した。

我々は、日本国経済産業省とDRC鉱山省との間で二国間作業枠組みを構築することを共同で決定した。この枠組みは、鉱山関連の協力に対する民間部門の関心を高めるものである。

協力のプロセスを促進するため、以下のロードマップを確認した。

- 鉱業分野における協力を公式に立ち上げるための日本国経済産業大臣とDRC 鉱山大臣の会談を実施。

- DRC の鉱業部門に対する認識を高めるため、DRC 鉱山大臣と日本の主要民間の企業幹部が出席する形で、東京でラウンドテーブル会議を開催する。

- 日本の民間企業に DRC の投資環境と具体的な投資機会の情報を提供するため、日・DRC 鉱業フォーラムを東京で開催する。

- DRC における鉱業の物理的環境を理解し、操業可能な場所を特定するため、経済産業省主導で日本企業幹部の DRC への訪問を計画する。日本企業の

ための DRC における投資機会へのより良い理解を通じ、将来の協力覚書への署名の可能性が期待される。

- 両省は、プロジェクトの進捗が両国政府高官の訪問の機会につながることを期待する。

2022 年 12 月 9 日に東京で日本語及びフランス語で二部署名された。

日本の経済産業省を代表

コンゴ民主共和国の鉱山省を代表

西村 康稔  
経済産業大臣

アントワネット・ンサンバ・カランバイ  
鉱山大臣